

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4675700027
法人名	社会福祉法人 智光会
事業所名	グループホーム 愛の里
所在地	鹿児島県始良郡湧水町米永2371番地 ☎0995-74-1488
自己評価作成日	平成22年9月30日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://kaken-shakyo.jp/kohyo
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成22年11月15日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

田畑が広がるのどかな農村地帯の一角に、特別養護老人ホームと併設してグループホーム愛の里があり、リビングからは遠く霧島の山々を望むことができる自然豊かな所です。私たち職員は、利用者一人ひとりが自分のペースで、やりたい事を自信を持って出来るように、さりげなくサポートするように努めています。又、利用者の方の笑顔と思いを大切にしています。職員・利用者同士の信頼関係を築けるように日々努力しています。又、面会時にはご家族の方とも時間の許す限り話をする機会を設け、職員と家族が連携を図りながら支援できるように努めています。地域との交流については、近所にある小学校の児童との触れ合いを大切にしており、運動会や学習発表会、入学・卒業式へ参加したり、訪問してもらい歌や踊りの披露等と楽しめるよう努めています。季節ごとには行事計画を立て、四季を肌で感じて頂けるよう努めています。健康面については日頃の健康管理とともに、毎月1回主治医の定期受診と、協力医療機関は認知症疾患医療センターとして指定を受けており、専門医が健康面等の支援を行い連携に努めています。又、異常時には早期対応出来るように、隣接する特別養護老人ホームの看護師との連携にも努めています。利用者の皆様が安全で安心して楽しく生活を送れるように支援していきたいと思っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・明るく家庭的な温かみのあるホームで、入居者一人ひとり、明るく穏やかな表情で過ごしている。
- ・職員は、日頃から利用者一人ひとりにじっくり寄り添い、利用者の話を聞き支援している。利用者は安心した生活を送っている。
- ・運営者と職員は認知症に対する理解と対応の仕方を熟知しており、利用者のその日その時の思いを大切にしている。
- ・協力医療機関が認知症疾患医療センターとして指定を受けており、専門医との相談連携体制も充実している。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	・法人の理念と愛の里独自の理念を作成。理念は目につく場所に掲示しており、日々の業務やミーティングの中で確認しながらケアに取り組んでいる。	職員でいろいろな意見を持ち寄ってつくったホーム独自の理念がある。職員は理念を日々意識しながら支援している。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	・隣接する特養の入居者やデイサービスに来られた方が立ち寄りられたり、近くにある小学校や町内の行事へ参加している。	地域の行事や催し物の情報収集を行い、可能な限り参加している。小学生との交流や馴染みの方の来訪などもある。日常的に散歩や買い物など通して、地域の方と触れ合う機会も多い。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	・グループホーム独自の貢献は行われていないが、在宅介護支援センターを中心に介護予防教室を開催している。・実習生の受け入れは積極的に行っている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	・外部評価の結果報告し改善点についての意見を頂いている。・会議内容については職員に議事録に目を通してもらっている。	運営推進会議では、ホームの現状や評価結果報告などを通して話し合いをしている。災害時の地元の消防団との連携等、会議での意見や要望をサービスの向上に活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>・電話や役場へ訪問し相談行っている。</p>	<p>町の担当者は運営推進会議に出席したり、窓口へ出向いたり、電話等で相談や連携を図っている。毎月、地域包括支援センター主催の研修会に参加し、協力関係を築いている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>・身体拘束に関する勉強会を実施し職員の共有認識を図っている。・ミーティングや申し送り時に言葉づかい等について注意するよう話をしている。・職員同士気付いた時には注意するようにしている。</p>	<p>身体拘束をしないケアを勉強会やミーティングなどを通して研鑽している。鍵をかけない暮らしの大切さも認識しており、日中は施錠していない。日々の支援のなかで気づいたことは職員間で話し合い、身体拘束をしないケアを実践している。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>・外部研修や施設内研修で学ぶ機会を持ち理解浸透を図っている。・朝礼時には言葉づかいや不適切なケアを行わないように声掛けを行っている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>・現在該当者なし。・研修等に参加し理解を深め、対応できるようにしていきたい。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約、解約については細かく説明し理解を頂いている。 ・利用料に変更が生じた場合には説明をし承諾を得ている。 ・解約後もいつでも相談・対応が出来るようにしている。 		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者・家族共に、意見や不満、苦情等話しやすい環境づくりに努めている。出された意見や要望等については職員間で話し合い対応している。 ・意見箱の設置もしている。 	<p>第三者委員を設置し、その意義を利用者や家族に説明している。日々の支援や状況報告などを通して、お互いに意見や要望を言える関係づくりを行っている。出された意見は、職員で話し合い迅速な対応を行なっている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回ミーティング、勉強会を開催している。 ・管理者は職員の話に耳を傾け、利用者の状態報告やその処遇について助言や、運営に関しても職員の意見を聞いている。 	<p>代表者や管理者は、毎月のミーティングや勉強会を通して、職員の意見や要望を聞いている。日誌を見て思いを採り入れ、運営に活かしている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者は職員の悩み等聞く機会を設けている。 ・資格取得に向けての励ましや支援を行っている。 		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>・事業所内の研修は2回に分けており、全員が参加出来るように配慮している。・外部研修に関しては研修報告書に全員が目を通すようにしている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>・研修会を通じて交流を持ち、電話での情報交換を行っている。。又、毎月1回地域内の同業者で開催している勉強会に参加し困難事例等について意見交換を行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>・事前に面談を行いご本人の不安な事や求めている事を理解出来るように工夫している。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>・ご家族が求めている事や困っている事をよく聞き理解した上でどのような対応が出来るか話し合いをしている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>・相談時、本人、ご家族の思いや状況等を確認した上で必要とするサービスへつなげられるように支援している。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>・利用者の得意な（野菜作り、漬物、裁縫）等教えて頂きながら、一緒に学んだり、昔の風習やならわしを取り入れ生活している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	・利用者へのサービス提供での困難な状況や日常での生活の様子を伝える事でご家族に協力を求め、自宅での暮らしぶりを参考にしながら一緒に考え、解決できる関係づくりに努めている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	・知人の面会や贈り物のやり取り、隣接する特養に入所している知人を訪ねたり、自宅へ戻られた際に馴染みの方と会われている。 ・馴染みの理髪店や墓参りの支援を行っている。	散歩や買い物の途中・特別養護老人ホームや通所介護の利用者の昔馴染みの人と出会う機会も多い。昔から利用していた理髪店や墓参りなど、馴染みの関係継続の支援を行っている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	・気の合う方同士が居室で一緒に過ごせる環境づくりをしている。 ・家事やレク活動時は、利用者同士が声を掛け合いながら円滑な関係が保てるように見守りを行っている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	・他の事業所へ移られた場合、利用者と遊びに行ったり、こちらへ遊びに来て頂いている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	・利用者の意向や困っている事等話を聞いて職員間で話し合い対応している。・職員だけでは対応出来ない事については利用者・ご家族と検討している。	利用者の生活歴を理解し、利用者との向き合い、会話や表情・行動などから、思いや意向の把握に努めている。困難な場合は、家族からの情報から察知して、職員で話し合い意向に応えられるようにしている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	・入所時バックグラウンドシート等をご家族に記載して頂いたり、本人からの聞き取りを記入している。・本人やご家族と話をする事で情報を得ている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	・一人一人の生活のリズムとパターンを把握している。・全職員が把握にズレが生じないように情報の共有を徹底する為、ミーティング等で話し合い確認をしている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	・アセスメント、カンファレンス等を開き、利用者の状態について職員で周知し、その上で介護計画の作成を行っている。また、状態に応じた介護計画の作成を行っている。	本人や家族・職員の意向・意見を反映した介護計画である。毎月モニタリングを行い、利用者の現状に即した介護計画を作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	・個別記録を作成し記入している。 ・月末にはケアプランの評価を行いプランの見直し等に活かしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	・本人や家族の状況に応じて病院の通院や送迎等必要な支援を行っている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	・地域運営推進会議を通じて、民生委員や地域の代表、行政担当者等と愛の里の現状などを話し合う機会を設けたり、防火訓練時消防の方の協力を頂いている。 ・学校行事への参加やボランティアの慰問、小・中学生の慰問がある		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	・定期的な受診を支援しながら、医療機関との連携を深め、医師との情報交換を行い、利用者の状態に応じた支援を行っている。 ・ご家族と受診される際には、状態報告を行い、受診後は結果報告を聞いて記録に記載している。	本人や家族の希望するかかりつけ医や協力医療機関と連携を図り、利用者の状況に応じた支援をしている。利用者の受診時の情報交換も医師や家族・職員と共有している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>・隣接する特養の看護師にその日の状態の申し送りをしている。 ・日中、夜間を問わず急変見られた場合、状態報告し指示や対応してもらっている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>・利用者の状態に応じた、十分な治療と入院が出来るよう医療機関と情報交換を行っている。 ・入院した際は定期的に医師や看護師と状態についての情報交換や、面会等を行い心身のダメージを軽減出来るように努めている。 ・早期に退院しても、ホームでの十分な看護は難しい状況である。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>・現在該当する方はおられないが、面会時等に本人やご家族の意向は確認し記録に残している。 ・現在事業所では対応し得る最大のケアについては説明を行っている。</p>	<p>重度化や終末期に向けた対応方針を作成し、ホームでできる最大のケアについて、本人・家族に説明している。利用者の状況に応じて、職員で話し合いを行い支援している。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>・勉強会や避難訓練を活用し訓練を行っている。 ・夜勤時の緊急対応については、マニュアルを作成し周知徹底を図っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>・防火訓練は利用者の参加、避難誘導、初期消火、通報訓練を年2回実施している。スプリンクラー設置済み。・避難経路の確認や手順の確認作業を行っている。</p>	<p>年2回昼・夜間想定で避難訓練を実施している。ホーム独自の地震等の対応マニュアルも作成している。地域の消防団や隣接の特別養護老人ホームとの協力体制もできている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	・言葉づかいや声掛け、対応に配慮し職員間で気付いた場合にはお互い注意するようにしている。職員会議等で意識向上の為に常に話し合い徹底している。	職員は、利用者一人ひとりの人格を尊重し、じっくり話を聞くことに努めている。職員間で言葉かけや対応について意見を交換し、日々意識をもって支援している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	・利用者の意思確認を行い対応・支援している。表情や行動、反応を職員が把握できるように努めている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	・一人ひとりの生活のペースを大切に合わせた支援を行っている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	・ご自分で準備できない方については一緒に準備し意向を聞いている。化粧品や整髪クリームについては希望の品を準備し、理美容については本人の望む場所での支援を行っている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	・簡単な調理や片付けを一緒にに行っている。又、畑で収穫した野菜を食事に出す事で話題作りも出来ている。食事は同じテーブルを囲み楽しく食事できるよう雰囲気作りに努めている。	利用者は漬物やおはぎ・パン作りなどの調理や食事の後片付けを職員と一緒にこなしている。利用者と職員が共に食事を楽しむ和やかな雰囲気ができている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	・食事の摂取量は残食量から把握している。献立やカロリーは併設する管理栄養士のもと行われている。・水分量についても把握し少ない方へはこまめに声掛けしている。夏場については水分摂取量のチェックをしている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	・毎食後の歯磨きへの声掛け、確認をし、週1回義歯洗浄剤で消毒を行っている。・義歯のない方はうがいや舌ブラシを利用するなど口臭予防に努めている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	・排泄パターンや失禁状態に応じて、トイレ誘導の時間、紙パンツやパット類を本人に合わせて検討している。・オムツ着用の方については本人の希望時、トイレでの排泄介助を行っている。	個々の排泄状態を把握・検討し本人に応じた排泄の支援をしている。本人の排泄への意思を尊重しながら可能な限りトイレで排泄できるように支援している。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	・水分摂取量のチェックや毎日の体操。苑外散歩など支援し、便秘については予防しているが、それぞれ排便がない時には下剤を服用して頂くなどの支援をしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	・毎日入浴が出来る体制ではあるが、体調を見ながら1日おきの方もいる。拒まれる方に対しては声掛けの工夫をしたり、時間帯を変えたりとタイミングを見ながら納得した状態で入浴できるように配慮している。	毎日入浴できる体制で、利用者の状況に応じた入浴支援に取り組んでいる。入浴をいやがる利用者には、職員間の連携で本人が納得して入浴できるように工夫し支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	・寝付けない時には、話をしたり一緒に過ごす等配慮している。・日中の活動を促し、生活のリズムを整えられるように努めている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	・薬事説明書で内服薬の把握をし、変更時は個人記録、申し送りノートへ記載している。服薬時は職員2名で行い、確実な服薬介助に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	・野菜作りや梅干作り、裁縫、音楽鑑賞、カラオケ等一人ひとりに合った支援を行っている。・ドライブや買い物、地域行事への参加等を行い、楽しみや気晴らしの支援を行っている。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	・季節にあった行事計画を立てて、出掛ける支援を行っている。・利用者の状態を見ながら、ドライブや外食、散歩、買い物等に出掛けている。	日常的に天候と体調がよければ、短時間でも戸外へ出かけられるように努めている。ソーメン流しやコスモス見学・外食・買い物・ドライブ等、馴染みの場所の訪問や墓参りなど、家族等の協力のもと個別の支援にも取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>・自分で管理されている方は買い物時支払いをされている。・管理の難しい方はご家族の希望により預かっている。・少額を手元に持っている方は、買い物を頼まれる際財布から出されている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>・要望時に電話を掛けて差し上げたり、取次ぎの支援を行っている。静かに話ができるように環境に配慮している。・手紙を書かれた際には出す等支援している。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>・居室は、個々人の持ち物や装飾品で部屋の雰囲気作りをしている。廊下の壁等には利用者の作品を展示している。・玄関ロビーにソファとテーブルがあり気の合う人同士が集まって談笑しながら過ごせる空間作りに努めている。</p>	<p>共用空間は、家庭的な温かみがあり、明るく・音・採光・臭いなどに配慮している。季節感を随所に採り入れて、時計等も利用者の目線を意識した高さに設置している。居心地よく過ごせる工夫がある。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>・廊下に椅子やソファを設置し、一人で新聞を読まれたり、他者と音楽を聴いたり過ごせる空間作りに努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>・居室には馴染みの家具や仏壇を持ってこられている方やご家族の写真、植物を部屋に飾りその人なりの好みに合わせた居心地の良い環境の中で過ごせるように配慮している。</p>	<p>利用者に応じた居室で、家族の写真や馴染みの物や好みの物などが持ち込まれており、個性的でその人らしく落ち着いて過ごせる居室である。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>・ベッドや家具の位置は、本人の要望を聞きながら安全に自立した生活が送れるように配慮している。・浴室・廊下には手摺りを設置する等環境整備に努めている。・一人ひとりの出来る事への把握を行い一連の手順の声掛け、見守り行い持っている能力を活かし自立して暮らせるよう支援している。</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない